

科研費申請対策

ぶんせき7月号 ラボラトリーガイドのお知らせ ～ 研究計画立案のために ～

公益社団法人 日本分析化学会

拝啓 貴社には益々ご清栄のこととお慶び申しあげます。

日頃より本会事業に関しまして、何かとご協力を賜り厚く御礼申しあげます。

毎年、大学等の各研究室では、「科学研究費補助金（科研費）」を申請します。

そこで、「ぶんせき」誌7月号に、“研究計画立案のためのラボラトリーガイド”として広告特集を掲載致します。

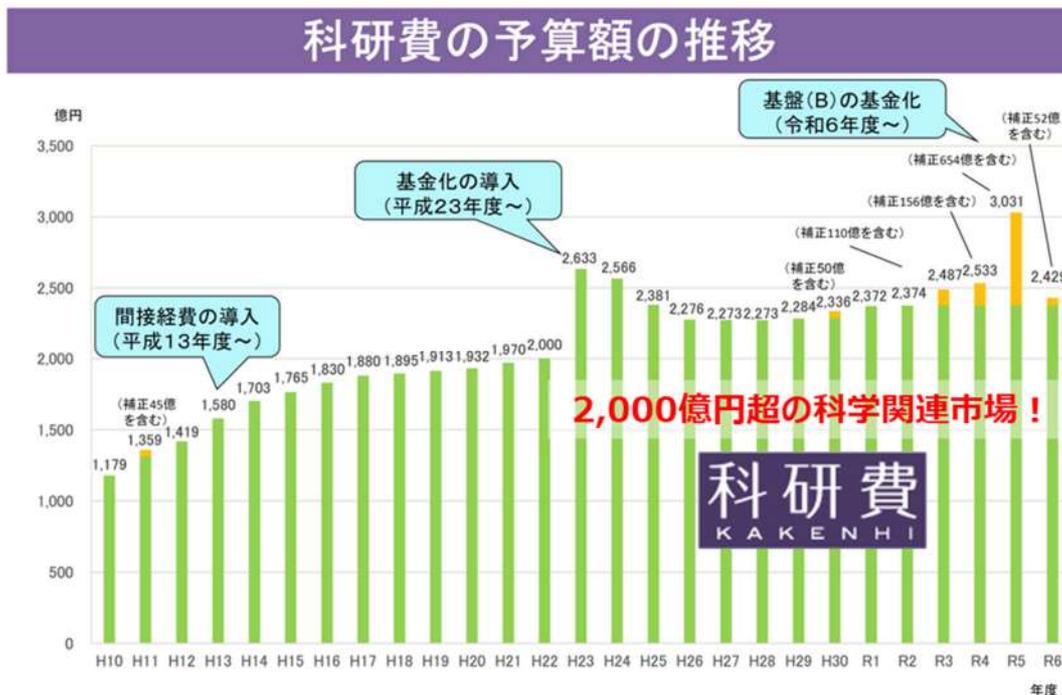
各研究室が科研費を申請するこの時期は、最適な販売促進期です。また、科研費の予算額は別表の通り、2,000億円を上回っており、民間の需要が伸び悩む中、引き続き有望なマーケットを形成しております。

今回も本特集では、更に資料件数の充実を図り、関連の機器・装置・試薬、試験・測定機関、ソフトウェア・書籍など幅広い情報を集める予定です。本特集ページは、ぶんせき誌ホームページにもPDF版を掲載し、ぶんせき誌メールマガジンにて、そのリンクアドレスを告知致します。

「ぶんせき」誌は、理・工・農・医・歯・薬学など、産官学の研究者・技術者の幅広い読者層を誇り、その数は6千名を超えております。また、当学会の最大の特徴は、広範囲にまたがる各分野の会員が分析化学を共通の基盤とし、一体となって活発に活動している点です。

この機会にぜひ貴社製品をご紹介くださいますようお願い申し上げます。

敬具



ぶんせき7月号「ラボラトリーガイド」 募集要項

掲 載 媒 体	ぶんせき7月号 (7月10日発行)
発 行 部 数	冊子版1,500部 + オンライン版5,000名
掲 載 料 金	1機種・1コマ ¥ 30,000 (制作費込、消費税別) <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> 5～9コマ 5%割引 10～19コマ 10%割引 20コマ以上 15%割引 </div>
掲 載 場 所	特集頁
申 込 締 切	5月30日 (金)
原 稿 締 切	5月30日 (金)
機 種 分 類 方 法	別紙ご参照ください。
掲 載 要 領	分類番号、製品名、型式、特長・仕様 (230字程度まで)、製品の価格 (税別)、 会社名、担当部署、氏名、電話番号をご記入下さい ※ロゴマークや社名など、指定書体はご使用できません。 ※製品画像は、1コマにつき1点までです。 ※製品画像左上にQRコードの掲載も可能です。(掲載見本をご参照下さい) ※同一機種の場合は、4コマ続けてご利用いただけます。 ※指定原稿用紙をご請求下さい。

広告掲載のお問い合わせ・お申込み



日本分析化学会 専属広告代理店

株式会社 明 報 社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-12-4 友野本社ビル
 TEL (03) 3546-1337 FAX (03) 3546-6306
 E-mail info@meihosha.co.jp

↓↓↓ FAXまたはE-mailにてご送付ください。FAX : 03-3546-6306 ↓↓↓

申 込 書

年 月 日

下記の通り、「ぶんせき7月号・ラボラトリーガイド」に申込みます。

掲載分類・コマ数 記入例：01×1コマ、12×2コマ	
合計：	コマ
掲載料金 (税別)	円

貴社名	
ご住所	
TEL	() -
FAX	() -
部署・ご担当者	Ⓔ
E-mail	

ぶんせき7月号「ラボラトリーガイド」掲載分類

01 原子スペクトル分析	原子吸光、ICP-MS、フレイム分光など
02 分子スペクトル分析	吸光光度分析、蛍光分析、リン光分析、赤外・近赤外
03 レーザー分光分析	赤外・ラマン分光分析
04 X線分析・電子分光分析	蛍光X線、X線回折、X線マイクロアナライザ、オージェ電子分光
05 NMR・ESR・磁気分析	
06 クロマトグラフィー	GC、HPLC、イオンクロマトグラフィー、カラム、検出器、シリンジ等
07 電気化学分析	電位差滴定、電導度測定、pH測定、ポーラログラフィー、センサー等
08 質量分析	MS、GC/MS、LC/MS、ICP/MS、GDMS、SIMS等
09 コンピュータ・データ処理	ソフトウェア、データベース、ワークステーション
10 熱分析	熱測定装置、発熱量測定装置、融点測定装置
11 環境分析	NO _x 、SO _x 、ダイオキシン分析、土壌分析、COD、BOD、廃水処理等
12 計測器	電圧/電流、オシロスコープ、光電子倍增管等
13 分析装置・関連機器	カールフィッシャー、アミノ酸分析計、元素分析装置、ガス分析装置、各種天びん、水分計、フローインジェクション分析装置、各種センサー等
14 研究室用設備器具	実験台、クリーンルーム、恒温槽、乾燥器、ミキサー、純水製造装置、遠心分離器等
15 バイオアナリシス	イムノアッセイ、ゲノム解析、メタボローム解析等
16 試薬・標準物質	
17 書籍	
18 分析受託関連	
19 その他	

ラボラトリーガイド

9 X線分析・電子分光分析



合金用最新最小最軽量 携帯型成分分析計 XL5

特長
新登場の第三世代、金属材料判別専用の最新機種。軽元素測定能力が実に見事。またシリーズ最小かつ最軽量のハンドリングの良さも魅力の一つです。より狭い場所での測定できるようにするため、本体を大幅に小型・軽量化。横幅がスリムになり、これまで届きにくかった配管のすき間や隅内などにも届くようになり、活用範囲がさらに広がります。また重量による現場作業者の負担も軽減しました。また新しい機能として、測定箇所の周辺をカメラ画像として保存可

価格(税別): 6,850,000円～
能なマクロカメラ機能も搭載。検出器の空間配置の改善などにより、軽元素の検出感度が向上。これまでハンドヘルドデバイスで測定することの難しかったAl・Mg・Si系合金6061に含まれる0.8%のMgも約20秒で検出可能になりました。サイズは、242.56×208.17×67.9mm。バッテリーを含む重量は1.27kg。測定データは約10万件保存可能。
株式会社リガク 携帯分析機器事業部
TEL:03-3479-3065 FAX:03-3479-6171
E-mail: niton@rigaku.jp

10 X線分析・電子分光分析



携帯型後方散乱X線撮像装置 HBI-120

特長
後方散乱X線を応用したハンドヘルド型撮像装置として最小・最軽量。違法薬物など秘匿された有機物の形状の検出に有効。透過方式とは異なり、イメージングプレートなどの画像化媒体が必要なく、測りたい場所を対象物を動かさずにそのまま検査が出来るとともにカメラとフラッシュ内蔵で外観写真の保存も可能。空港での手荷物検査、海上浮遊物の検査など保安用途への関心が高まる中、出荷前製品検査や美術品調査などにも適用出来ます。

価格(税別): 7,800,000円～
仕様
●質量: 3.8kg (バッテリーパック含む)
●サイズ: (W) 220×(D) 240×(H) 170mm
●スキャン速度: 150mm/sec
●X線発生部: 最大出力20keV、最大定格5W
●データ保存: 10,000画像以上可能
●動作環境: -25～60℃ (防塵・防滴構造)
株式会社リガク 携帯分析機器事業部
TEL:03-3479-3065 FAX:03-3479-6171
E-mail: niton@rigaku.jp

11 X線分析・電子分光分析



デスクトップX線回折装置 MiniFlex

特長
コンパクトなデスクトップ型X線回折装置です。結晶多形や温度・雰囲気の変化による結晶構造の変化、格子定数の温度依存性などが確認できます。液状試料、酸化物試料やアロイ試料に対応する試料ホルダーも用意されています。
●高速1次元・2次元検出器により、従来比約100倍の検出効率を実現
●2次元検出器を用いることで、粗大粒子や配向の影響を低減して測定が可能
●充実したアクセサリにより、多様な試料に対応。8試料自動交換装置、温調アタッチメント、回転試料台、汎用/ドーム型穿通型ホルダー、散乱角試料ホルダー、アロイ試料ホルダーなど

価格: お問い合わせください。
仕様
●最大定格出力: 600W/300W
●X線管: Cu (標準)、Co・Fe・Cr (オプション)
●散乱角カバー: インターロック機構付
キャンペーン価格販売実施中!
詳しくはお問い合わせください。
info@rigaku.jp
株式会社リガク
TEL:03-3479-6011 FAX:03-3479-6171
URL: https://www.rigaku.com

12 コンピュータ・データ処理



NIST17 質量スペクトルデータベース

特長
有機化合物を対象としたEI法の質量スペクトルデータベース。タンデム法のMS/MSスペクトルおよびGC Retention Indexのライブラリも付属。
NIST14からの増補改訂版。26万化合物(2.5万件増)について、30万種のEIスペクトル(3万件増)を収録。
化合物名、分子式、分子量、スペクトルパターンからの検索が可能。未知化合物の構造推定、お手持ちのデータ追加も可能。

仕様
DVD (買取、1データベース、Windows 7.8、3.0GBハードディスク)
化学情報協会
TEL: 03-5978-
E-mail: crystal

48

オンライン版掲載例

<https://bunseki.jsac.jp/>



QRコード掲載位置

ラボラトリーガイド

17 熱分析



顕微鏡用ペルチェ式冷却加熱ステージ 10030/10014/10021

特長
スライドガラスに載せたサンプルをそのまま冷却加熱できるペルチェ式の冷却加熱ステージです。
温度調整された冷却水を流す事で-40℃～+120℃の範囲で冷却加熱が可能です。電圧印加が可能なタイプ(10014)、倒立顕微鏡へ設置可能なタイプ(10021) 試料サイズ30mm×35mm×厚さ1mmがご紹介します。

仕様
●温度範囲:
10030型: -20 (-40)℃～+120℃
10014型: -20 (-40)℃～+120℃
10021型: -20℃～+120℃
※-40℃は温度調節付水循環ユニット使用時
●詳しくは当社HPよりご覧下さい
ジャパンハイテック株式会社
TEL:043-226-3012 FAX:043-226-3013
URL: http://www.jht.co.jp

18 熱分析



湿度制御付冷却加熱ステージ Rh10002L

特長
本ステージは、これまで困難であった試料室の相対湿度を制御し、顆粒剤や散剤といった固形製剤の吸湿性の評価や、食品の温度と湿度による結晶変化や、フィルムや樹脂の表面形状変化等を、顕微鏡はもちろん顕微鏡FT-IR・顕微鏡ラマン・シンクロナロン施設等にセットして観察することが可能です。

仕様
●温度範囲: -190℃～+600℃
(加熱制御時の昇熱温度は室温～+85℃)
●湿度設定: 10～99%RH(60℃において)
●湿度安定度: ±0.2%(40℃において)
●試料サイズ(MAX): 直径16mm×高さ15mm
●温度精度: ±0.05℃(室温～+600℃)
±0.2℃(-190℃～室温)
(顕微鏡は不斉)
●詳しくは当社HPよりご覧下さい
ジャパンハイテック株式会社
TEL:043-226-3012 FAX:043-226-3013
URL: http://www.jht.co.jp

19 熱分析



フリーズドライ過程観察用真空冷却加熱ステージ FDCS-08

特長
製薬・食品分野に最適な急速冷凍(-50℃まで100℃/min)できる本製品は、凍結乾燥顕微鏡観察用に開発された専用製品です。徐冷から急速冷凍ができることで、凍結時の氷結晶の大きさを制御し、凍結乾燥過程の検討とコラプス温度の測定を実施することが可能です。
また、液体酸素吸引時の振動も抑えられており、良好な観察が約束されています。

仕様
●温度範囲: -190℃～+125℃
●試料サイズ(MAX): 直径16mm×高さ15mm
●温度精度: ±0.05℃(室温～+125℃)、±0.2℃(-190℃～室温)
●降温速度: 最速100℃/min
●昇温速度: 最速150℃/min
●到達真空度: 10Pa
ジャパンハイテック株式会社
TEL:043-226-3012 FAX:043-226-3013
URL: http://www.jht.co.jp

20 研究室用設備器具



グローブボックス Labmaster SP MBRAUN社製

最も汎用的なグローブボックスシステムで、最も多く使用されている装置です。この装置は、拡張が可能で、幅125cmから、幅600cmまで任意のサイズの選択が可能です。独自に開発した、周波数コンバータ付、ステンレス製カプセル型の大容量ブローを採用しております。システムは全自動で、本体の右上に設置された操作パネルにて制御されます。また精製水を2機装備したLabmaster DPシリーズも用意されています。

価格(税別): 3,500,000円～
●精製能力: 酸素・水分共に1ppm以下
●ボックスサイズ: W125×D78×H90cm
付属品: ●ミニ・アンティキャンパー
●酸素・水分濃度計
●冷蔵庫
●ソルベント・トラップ
株式会社 ブライト
本社 TEL:048-450-5770
大阪 TEL:072-861-0881
URL: http://www.bright-jp.com